



羽咋市の辻角副市長と笑顔で握手。羽咋市に藤岡市のモクセイを植樹しました。



さらなる交流を **9/25**

日本三辻に数えられる相撲辻が藤岡市の土師神社と羽咋市の羽咋神社にあることをきっかけとして1986年に姉妹都市提携を結んで今年で30年。友好の証として藤岡市からはモクセイ、羽咋市からはクロマツ、それぞれ市の木を贈り合いました。この日は晴れ渡る空の下、羽咋市役所の敷地内にモクセイの木を植樹する記念式典を行いました。

新井市長はお互いの木が大きく成長することを願い、「これからも両市の友好を深めていきたい」と話していました。

アトリエを巡り、アーティストとの交流を楽しみます。



アートを通して交流 **9/25**

海外からやってきたアーティストと地元で活躍するアーティストの作品が一堂に展示された「かな秋のアート祭り」が9月17日から25日まで鬼石地区で開催されました。最終日、メイン会場では、音楽ライブやお茶会など、子どもから大人まで楽しめるイベントが催され、祭りはより一層の盛り上がりを見せました。

まち中には古民家を利用して作られたアトリエが点在しており、訪れた人は、日本の古民家と海外アートという異色のコラボを楽しんでいました。

笑顔でハイタッチ。言葉の壁を越えて心の距離が縮まります。



交流の輪を広げよう **10/16**

外国人との交流ゲームやステージ発表、外国料理の無料配布などを通して外国人と触れ合い、交流を深める国際交流まつりがらん藤岡で行われました。交流ゲームでは「好きな食べ物はなんですか」などの簡単な質問を通して交流を図り、楽しみました。



出来上がったシャボン膜を見入る生徒たち。

数学を楽しむ第一歩 **10/14**

数学の面白さ、楽しさを知ってもらおうとおもしろ数学教室が小野中学校で行われました。教室では、針金で作った枠にシャボン膜を張り、その現象を数学で明らかにできることを学びました。シャボン膜と数学との意外な結びつきに生徒たちは興味津々でした。

藤岡中央高校和太鼓部と支援学校中学部の初共演。



共に奏でる響き **10/8**

藤岡特別支援学校で運動会が開催されました。今年は藤岡中央高校の生徒たちが運営を手伝い、一緒に太鼓の演奏などを行いました。練習を始めた頃はぎこちなさもありましたが次第に打ち解け、運動会本番では一体感のある演奏を披露しました。



訪れた人に啓発品を配りながら声を掛けるおかもとまり署長。

おかもとまりさん来藤 **9/24**

秋の全国交通安全週間にあわせ、交通安全の街頭指導がらん藤岡で行われました。本市出身のタレントおかもとまりさんが藤岡警察署の一日署長を務め、自身の子どものことなどを交え交通ルールを守る大切さを話したり啓発品の配布を行ったりして交通安全を呼び掛けました。